

2026年度 慶應義塾大学 一般選抜
法学部 英語
出題意図および解答

<出題意図>

本試験の目的は、語彙、文法、コロケーション、語法などを含む幅広い英語運用能力を測定することにあります。

第Iセクションは二部構成となっており、[A]では単語の構成および語彙力を測定し、[B]ではコロケーションに関する理解度および習熟度を評価します。

第IIセクションでは、より文学的な文体に触れる機会を設けています。ここでは、読解力のみならず、品詞の観点から言語がいかにか構成されているかを理解する力、さらに文脈を理解して適切な単語を選択する力を測定します。

第IIIセクションでは、会話文の一部が削除されており、それらを補って自然な会話として成立させることが求められます。第IIセクションとは対照的に、ここでは日常会話に用いる口語英語の習熟度を測ります。

第IVセクションの文章は、現代において重要な2つのテーマ（オリンピックと難民）を関連づけたインタビューです。ここでは、海外の報道記事のような国際的な視点をもつ文章に触れ、異文化理解を深める機会を設けています。インタビューの質問とそれに対する回答を対応させ、ジャーナリスティックな文体による質疑応答を再構成する力を測定します。

第Vセクションは、子どもの社会的発達における遊びの重要性と、それに対してスマートフォンの普及が与える影響に関する長文読解問題です。ここでは、各段落および文章全体の内容把握と文章構造の理解を評価します。特に、文章の構成を整理する力、要点をつかむ力、要約する力、提示された情報の意図を正確に読み取る力を測定します。

<解答>

I.

- (1) 8
- (2) 4
- (3) 7
- (4) 2

- (5) 1
- (6) 2
- (7) 5
- (8) 3
- (9) 4
- (10) 1

II.

- (11) 8
- (12) 5
- (13) 9
- (14) 4
- (15) 2
- (16) 6
- (17) 1
- (18) 0
- (19) 7
- (20) 3

III.

- (21) 3
- (22) 4
- (23) 1
- (24) 2
- (25) 5
- (26) 2
- (27) 4
- (28) 3
- (29) 1
- (30) 5

IV.

- (31) 6
- (32) 5
- (33) 8
- (34) 2

- (3 5) 1
- (3 6) 7
- (3 7) 4
- (3 8) 3

V.

- (3 9) 5
- (4 0) 7
- (4 1) 3
- (4 2) 6
- (4 3) 3
- (4 4) 4
- (4 5) 2
- (4 6) 6
- (4 7) 4
- (4 8) 1